



2020年2月12日

各位

会社名 株式会社ヴィンクス
代表者名 代表取締役 社長執行役員 今城 浩一
(コード番号：3784 東証第一部)
問合せ先 取締役 常務執行役員 竹内 雅則
(TEL. 03-5637-7607)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2020年2月12日開催の取締役会において、2019年12月31日を基準日とする剰余金の配当について、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 理由

当社の配当政策基本方針は、企業価値の向上とその水準維持を可能とする範囲において、株主への利益還元と事業規模拡大のための内部留保とのバランスを考慮しながら決定することとしております。

上記の方針に基づき、2019年12月期の期末配当金につきましては、当初の予想どおり1株当たり8円とすることといたしました。これにより、実施済みの中間配当金5円を含め、2019年12月期の年間配当金は1株当たり13円となります。

2. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年11月26日公表)	(ご参考) 前期実績 (2018年12月期)
基準日	2019年12月31日	同 左	2018年12月31日
1株当たり配当金	8円00銭	同 左	2円50銭
配当金の総額	134,539千円	—	44,293千円
効力発生日	2020年3月13日	—	2019年3月15日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注)2018年12月期は決算期変更を行ったため、配当の対象期間は、2018年4月1日から2018年12月31日までの9ヶ月間となっております。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	5円00銭	8円00銭	13円00銭
前期実績 (2018年12月期)	5円00銭	2円50銭	7円50銭

以上